

大阪市小学生バレーボール連盟主催大会における 新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

大阪市小学生バレーボール連盟

このガイドラインは大阪府小学生バレーボール連盟主催（主管）において、大会に関わるすべての人（選手・指導者・引率者・役員など）の生命・健康の安全を最優先とし、感染拡大のリスクを最大限排除し、安全に大会が開催される環境を保持するためにも必要な対応を記載したものです。従来にはなかった様々な対応に煩わしさを感じるとは思いますが、小学生バレーボールがバレーボールを楽しむ機会を失うことのないよう、大会に携わるすべての人が感染防止に努め、新しい大会様式を理解する必要があります。

つきましては、このガイドラインを大会に関わるすべての人に配布し確認していただき、選手全員には周知をお願いします。

1、 基本の対策 3密を避ける

①密閉空間 ②密集場所 ③密接場面

2、 大会への参加及び入場制限

1) 大会当日及びそれ以前の2週間前において以下に該当する者は大会への参加及び入場を自粛すること。

- ①平熱を超える発熱があった者。(37.5℃以上)
- ②風邪の諸症状(咳・頭痛・鼻水・咽頭痛)があった者。
- ③だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)があった者。
- ④嗅覚や味覚に異常があった者。
- ⑤身体が重く感じたり、疲れやすいなどあった者。
- ⑥新型コロナウイルス感染症陽性とされた者と濃厚接触があった者。
- ⑦同居親族や身近な知人に感染が疑われる者。
- ⑧海外渡航歴がある者、または海外渡航歴がある者や海外在住者と濃厚接触があった者。

2) 大会当日受付において以下に該当する者は入場をお断りします。

①大会当日受付にて参加承諾書(健康チェックシート)が提出できていない選手・指導者及び引率者。

(今大会に参加する選手は、保護者が全責任を負い、選手個人の参加を承諾及び健康観察を行った者のみ参加)

②当日の検温を行っていない者。

3、 入場者数の制限及び受付

- 1) 参加選手・指導者及び引率者は、要項による既定の人数を上限に来場すること。
- 2) 受付時に参加者名簿と、選手・指導者・引率者及び役員は参加承諾書（健康チェックシート）を提出すること。大人の参加承諾書については選手用を使用し提出すること。
- 3) 参加者名簿（当日配付）を受付時に提出し、記載されていない方の入場は断る。（保護者などに予定外の立ち寄り不可であることを周知すること。）

4、 個人または各チームで持参する物

- 1) マスク（全員が常時着用のこと。競技中の選手は除く。）
- 2) 水分補給用の水筒（ボトル）やタオルは個人の物を使用する。
- 3) 消毒液・ハンドソープ・雑巾（ペーパータオル）及びゴム手袋を用意すること。
- 4) 電子ホイッスル（2 個）・ラインズマンフラッグ及び筆記用具を用意すること。
- 5) チームプレート（得点板用 A4 サイズ 1 枚）

5、 入場

- 1) 入場時は正面入口前にチームごとに間隔をあけて 2 列に整列すること。
- 2) メインアリーナ観覧席の 1 列目は空けておくこと。
- 3) 会場内では不必要な移動は控えること。

6、 設営

午前・午後とも自チームが競技を行うコートの準備及び後片付けを行うこと。

7、 試合時のアリーナでの注意

1) 選手

- ①競技・練習中以外はマスクを着用すること。
- ②手をつなぐ、腕を組む、ハイタッチなどの接触はさけること。
- ③試合開始及び終了の整列時は、ソーシャルディスタンスを図ること。
また、その場で礼のみ行い、握手は行わない。
- ④控え選手は、アップゾーン付近で間隔をあけること。
- ⑤大きな声の応援は自粛し、拍手などにとどめること。
- ⑥得点板用のチームプレートは、自チームで得点板に貼ること。

2) 指導者

- ①ベンチではマスクを着用し、間隔をあけて座ること。
- ②タイムアウト及びセット間などでの指導者の話は、身体的距離を守る。
- ③大きな声を出して指導はしない。

3) 審判

- ①主審及び副審は、電子ホイッスルを使用すること。
- ②補助役員は、マスク着用のこと。
- ③記録者は自チームで用意した筆記用具及びラインズマンフラッグを使用すること。
- ④得点板を使用した審判は、消毒を行って退出すること。また、自チームで用意した物品は各チームで責任をもって消毒を行うこと。
- ⑤審判を行った指導者は、上記のことを確認してから退出のこと。

4) 試合終了時

使用した椅子などは消毒してから退出すること。

8、 応援時の注意点（保護者は応援のための来場ではなく、引率のための来場であることが大前提）

1) 両アリーナ共通

- ①応援時はマスク着用して行う。
- ②大きな声での応援は自粛すること。応援は拍手などにとどめておくこと。
- ③鳴り物及びメガホンでの応援は行わない。
- ④ビデオ撮影は、自チームのみ行うこと。スマートフォン（開会式・表彰式は可）は撮影不可とする。

2) メインアリーナ

- ①試合終了時には、応援した観覧席や手摺など消毒を行う。
- ②最初に応援した場所から動かないで応援すること。

3) サブアリーナ

- ①自チームのコート側で応援を行う。コートチェンジの移動の際は、奥側チームから移動を行うこと。
- ②ビデオ撮影は、自チーム側のコートサイドから行うこと。

9、 大会終了時

- 1) 表彰 試合終了後、各コートで表彰を行う。
- 2) 使用した待機場所（観覧席）は、各チームで消毒を行うこと。
- 3) 体育館のゴミ箱は使用せずに、ゴミは自チームで持ち帰ること。

10、その他

- 1) こまめな手洗い及び消毒を行う。
- 2) 各体育館の使用上の注意を来場者に周知すること。
- 3) 体育館では、他の施設（ジムやプールなど）には行かないこと。
- 4) 当日、体調不良者が出た場合の迎えなどに備え、保護者と連絡が取れる態勢にすること。
- 5) 各チームの代表者は、大会終了後2週間を目処に大会参加者の感染状況を確認すること。
また、感染が確認された時点で、直ちに各支部長に連絡をすること。

住吉スポーツセンター 使用上の注意

- 1 開館時刻は「午前8時45分」です。それまでは入館できません。入館は階段を上がって2階からお願ひします。
- 2 体育館北側に併設駐車場がありますが、大会役員の荷物運搬用車両用です。スポーツセンター駐車場や周辺道路（大阪市バスルート・駐車禁止区域）には決して駐車しないでください。また、選手の乗り降りや荷物の積み下ろしも禁止です。車は近隣の有料駐車場を利用してください。
- 3 ボールを使った練習はフロアのみとします。フロア以外では絶対にしないでください。また、選手や応援の子供に廊下や階段を走り回らせないようにしてください。
- 4 チームの応援旗は、紐などで手すりに結んでください。紙製のガムテープは跡形が残りますので絶対に使用しないでください。壁面への貼り付けも、布製のガムテープであっても塗装が剥げ落ちますので決してしないでください。
- 5 ビデオ撮影や湯沸かしの為に、館内のコンセントを使用しないでください。
- 6 クーラーボックスやビデオカメラなど固い物を、ガラス面やギャラリーなどのガラスにぶつけないよう注意してください。思わぬ事故の原因になります。
- 7 試合中のみフロア内に飲料水を持ち込むことを許可します。ウォームアップゾーンのシートの上で飲んでもいいことにしますが、誤ってこぼした場合は拭き取ることを願ひします。必ずタオルなど準備してください。
- 8 盗難にはくれぐれも注意してください。ボールカゴの中も安心できません。貴重品は放置せず必ず手に持っていてください。
- 9 原則的に館内は全館飲食禁止です。食事可能な場所は、1・2階ロビーと観覧席のみです。
- 10 飲食の際、床の拭き掃除やゴミの後始末を願ひします。会場清掃については、体育館利用者全員がしなければなりません。ゴミは必ず各チームで持って帰ってください。
- 11 トイレは清潔に使用し、整理整頓を心がけてください。
- 12 飲食の前やトイレの後は、手洗い励行を徹底してください。
- 13 全館禁煙です。喫煙については館外の指定された場所でお願ひします。マナーを守って他人に迷惑にならないようにしてください。
- 14 応援は、節度ある態度で応援席（北側）でお願ひします。鐘や太鼓など音の出る物は使用禁止です。メガホンを叩く応援もやめてください。
- 15 観覧席前列（通路より前3列）は、「試合をしているチームの応援席」とします。荷物など置かないようにしてください。試合のたびに入れ替えをお願ひします。
- 16 サブアリーナ（小体育室）には観覧席がありません。コートサイドの指定された場所を「応援席」とします。なお、室内は土足禁止です。
- 17 エレベーターは、大会関係者の使用は禁止です。

事故やケガは、全てチームの責任で処理して頂きます。チームで救急箱など用意をお願いします。

事故やケガがあった場合は、軽微にかかわらず大会本部まで知らせてください。

18 住吉スポーツセンター付近の救急病院は、「あびこ病院（06-6691-1155）」です。